える影響も懸念され

てい

きました。

習が成長期の子どもに与

る体罰を招き、

過度な練

部活動はときに教員によ

勝利至上主義に陥っ

外部指導者視野

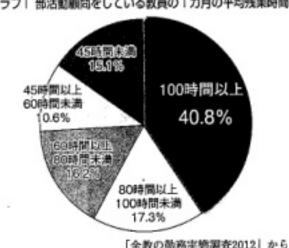
内

会議を設置し、

特に部

がどのくらい必要かなどの基準を示す方針です。 文科省は来年度にもガイドラインをつくり、

グラフ1 部活動顧問をしている教員の1カ月の平均残業時間



導入も視野に 軽減するため 職員の負担を れています。 の積極的な 外部指導

ポ ー 广 をすすめてきました。 休養日のあり方などをス まとめをうけて、 に部活動の実態を調査の 活動に焦点をあてて検討 来年度の早い時期に教 生徒、 ツ医 中間まとめを作成。 「全教の勤務実態調査2012」から |科学の視点から 保護者を対象 ドラインをつ くりま 適切な す。 ガイ

場の対応はまちまちで

針を出していますが、

1

回は休日に」などの

現 指

各地の教育委員会も「週

さん

担が解消されていると

は 負

第4回市民学習会

の負担軽減策を考える省

文科省は4月、

教職員

教 1 して 月100 顧問の教員の40 いえません。 12年)では、 なかでも、 全日本教職員組合 の勤務実態調査 (2 l١ まし 時間以上も残

•

8

%

が 動

部活

全

の実態調査 は過酷です。 を断りにくい た。 約 部活 11 4 全教青 青年教 割 (グラフ 手 の 動 顧 の 問 12 年 職顧

和泉市の学校給食を良くする会

年)

で

は

休養日を設けるよう学校に求める案をまとめました。 いる過剰な部活動を適正化することがねらい 教職員の多忙化を招い です。 7 急長

休養日

成長期の子どもを苦しめ、

文部科学省は、

中学校や高校の部活動について、

務時 間 労 働 解 消

は

ライン 研究報告では、 です。 も2、3時間程度以内に 日を設定 でしゅう2日以上の休養 中高 関する文科省のガイド などを提案しています。 1996年の調査 作りは約20年ぶり の部活動 平日は長くて の 中学校 休養日

施 策はほとんど実行

す。しかし、過去の同様消に向けた前進といえま 教職員の長時間労働の解 実効性 回 の文科省の方針は、 にするため ارً

要因だとして改善を求め 渉を繰り返し、 が土日とも活動 長時間労働を招く最大の た。青年部は文科省交 心てい 部活動 が ま

移されてい

、ませ

h

対外

てきました。

の ある 指 針

ょ

う

ことが、 試合や内申 か。 師を部活動に駆り立てて の評価など、 要なのではないでし 実効性もたせるために必 ゆとりをもって指導でき きた要因や制度を直視 る教育内容も同時に ガイドラインに 書 子どもや教 競技成績

どもの食と防災に 考えよう!

6月25日(土) き 午後2時~4時

和泉市コミュニティセンター ところ:

1階中集会室

講 師: 坂本 廣子さん

(キッズキッチン協会会長・まなぼうさいラボ副会長)

子どもたちのために、最善の教育条件を確保しよう!

泉北教組への加入をうったえます。

示す

ΰ